

ISSN 2436-6749

2023年 8 月

# 奈良県立医科大学看護研究ジャーナル

The Nara Medical University Journal of Nursing Science

## 第 19 卷

### 巻頭言

川上あずさ…………… 1

### 総説

閉塞性睡眠時無呼吸に対する持続陽圧呼吸療法アドヒアランスの現状と課題

山内 基雄…………… 2

日本の在宅看取りに関する論文の現状と実態のスクーピングレビュー：  
奈良県内の看取りのあり方の検討をめざして

小竹久実子…………… 11

### 原著

碎石位における手術開始前の仙骨部体圧値と関節角度の検討  
および体圧分散ウレタンフォームによる仙骨部体圧値の検証

松田 雅江…………… 22

周術期の関節リウマチ患者における看護師のハイリスク薬剤に関する知識および  
患者からの手術による服薬管理の質問状況

松田 明子…………… 33

奈良県立医科大学看護研究ジャーナル編集委員会規定 …………… 44

奈良県立医科大学看護研究ジャーナル投稿規定 …………… 45

編集後記



奈良県立医科大学医学部看護学科

# The Nara Medical University Journal of Nursing Science VOL. 19



|                                                                                                                                                                      |                     |    |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------|----|
| <b>Preface</b>                                                                                                                                                       | Azusa Kawakami..... | 1  |
| <b>Review Article</b>                                                                                                                                                |                     |    |
| Current Status and Future Challenges for Continuous Positive Airway Pressure Adherence for Obstructive Sleep Apnea: A Narrative Review                               | Motoo Yamauchi..... | 2  |
| A Scoping Review of the Current State and Reality of Papers on End-of-Life Care at Home in Japan: Toward a Study of the State of End-of-Life Care in Nara Prefecture | Kumiko Kotake.....  | 11 |
| <b>Original Articles</b>                                                                                                                                             |                     |    |
| Relationship Between the Hip Flexion Angle and Sacral Interface Pressure Upon Lithotomy Position and Urethane Foam Utilization for its Mitigation                    | Masae Matsuda.....  | 22 |
| Nurses' Knowledge of High-Risk Drugs for and Questions About Medication Management From Perioperative Rheumatoid Arthritis Patients                                  | Akiko Matsuda.....  | 33 |
| Guide to Contributors .....                                                                                                                                          |                     | 44 |
| Afterword                                                                                                                                                            |                     |    |

2023 年度看護研究ジャーナル編集委員会

編集委員長 小竹久実子

編集委員 澤見一枝 松田明子 山内基雄 松田常美 奥田淳 石橋千夏 小代仁美  
木村奈緒美 堀内沙央里 白田梨奈

査読委員 太田豊作 澤見一枝 松田明子 山内基雄 松田常美 奥田淳 坂東春美  
栗田麻美 上田佳世 木村満夫 小竹久実子

編集後記

令和 5 年 5 月 8 日に Covid-19 は 5 類感染症に位置付けられ、主体的な選択を尊重し、自主的な感染対策に取り組むこととされました。“主体的とは？”、“自主的とは？”を各自に委ねられて 3 ヶ月が経過しています。みなさま、どのように解釈をして、どのようにお過ごしでしょうか。今までの制限がある中で過ごしてきた日本では、戸惑いながらも少しずつマスクなしの人が増えてきているように思います。

看護研究ジャーナルは、教育支援課のご協力のもと、6 月に看護研究ジャーナルのホームページが開設されました。感謝申し上げます。また、この 8 月発刊に向けて、タイトな中で査読をしてくださった先生、編集委員の皆様のご尽力に心より御礼申し上げます。

これを機に、論文投稿者が増え、看護研究ジャーナルの Quality を上げられることを祈念しております。

奈良県立医科大学も博士後期課程の準備等をするといった大きな変革の時代を迎えています。今こそ、看護の本質に近づこうとする研究が必要であると思います。さらに、看護には、医学系のみならず心理学、社会学、哲学も関連しています。概念の明確化を図りつつ、新奇性、独創性のある研究が増えることを期待しています。

令和 5 年 8 月

編集委員長 小竹久実子

---

---

奈良県立医科大学看護研究ジャーナル

V O L 19

印 刷 2023年8月1日

発 行 2023年9月1日

編集・発行者 奈良県立医科大学 医学部看護学科  
小 竹 久実子

印 刷 所 株 式 会 社 ア イ プ リ コ ム  
磯城郡田原本町千代360-1  
電 話 0744 - 34 - 3030

---

---